

8月「熊本県人権センター人権啓発映画上映会」スケジュール

月	日	部	上映開始時刻	上映作品名	番号 時間	関連する 人権課題等
8月	1日 (木)	午前の部	11:15-	【アニメ】 ヒロシマに一番電車が走った	A73 32分	人権全般 戦争と平和
		昼の部	12:15-	入門 ビジュアル教材 部落解放運動の歩み 人間は尊敬すべきもの(戦後編1)	F108 20分	同和問題
		午後の部	13:15-	【アニメ】 いわたくんちのおばあちゃん ～ぼく、戦争せんけえね～	A101 20分	人権全般 戦争と平和
	2日 (金)	午前の部	11:15-	部落の心を伝えたい 22巻 「こころの窓を拓いて」 - 明石 一郎 -	F106 30分	同和問題
		昼の部	12:15-	【アニメ】 ヒロシマに一番電車が走った	A73 32分	人権全般 戦争と平和
		午後の部	13:15-	入門 ビジュアル教材 部落解放運動の歩み 人間は尊敬すべきもの(戦後編1)	F108 20分	同和問題
	8日 (木) 及び 15日 (木)	午前の部	11:15-	【アニメ】 いわたくんちのおばあちゃん ～ぼく、戦争せんけえね～	A101 20分	人権全般 戦争と平和
		昼の部	12:15-	部落の心を伝えたい 22巻 「こころの窓を拓いて」 - 明石 一郎 -	F106 30分	同和問題
		午後の部	13:15-	【アニメ】 ヒロシマに一番電車が走った	A73 32分	人権全般 戦争と平和
	9日 (金) 及び 16日 (金)	午前の部	11:15-	入門 ビジュアル教材 部落解放運動の歩み 人間は尊敬すべきもの(戦後編1)	F108 20分	同和問題
		昼の部	12:15-	【アニメ】 いわたくんちのおばあちゃん ～ぼく、戦争せんけえね～	A101 20分	人権全般 戦争と平和
		午後の部	13:15-	部落の心を伝えたい 22巻 「こころの窓を拓いて」 - 明石 一郎 -	F106 30分	同和問題

月	日	部	上映開始時刻	上映作品名	番号 時間	関連する 人権課題等
8月	1日 (木) 1日 (木) 16日 (金)	午前の部	11:15-	○作品名 【アニメ】 ヒロシマに一番電車が走った		
		昼の部	12:15-	戦地に召集された男たちに代わり、広島路面電車は10代の少女たちが動かしていた。15歳の春川弥生は、朝の車掌業務に就く際に被爆、最愛の母と大勢の仲間を失い悲嘆にくれる。しかし、被爆からわずか3日後、廃墟の中を弥生の乗った電車が警笛を高らかに鳴らして走り始めた。被爆体験手記をもとに、ひとりの少女の健気な姿をアニメーションで描く。		
		午後の部	13:15-	○作品名 入門 ビジュアル教材 部落解放運動の歩み 人間は尊敬すべきもの(戦後編1)		
		午前の部	11:15-	1922年3月に全国水平社が創立されて以来、あらゆる差別の撤廃と、全ての人々が人として尊重される社会の実現を呼びかけた水平社宣言の基本精神に基づいて、部落解放運動は幾多の試練を経ながら歩みを続けてきた。今回は、「戦後編1」を紹介。7月「戦前編」の続編、9月に「戦後編2」を続けて上映。		
		昼の部	12:15-	【アニメ】 ○作品名 いわたくんちのおばあちゃん ～ぼく、戦争せんけえね～		
		午後の部	13:15-	友だちのおばあちゃんである、ちづこさんの話を聞くうちに、原爆のことや戦争のことを自分の問題としてとらえ、平和への決意をしていく小学生、貫太の姿をえがく。多くの人名を奪い、最悪の人権侵害ともいえる戦争について学び、平和や命の大切さを考えることができるアニメーション作品。		
		午前の部	11:15-	○作品名 部落の心を伝えたい 22巻 「こころの窓を拓いて」 - 明石 一郎 -		
		昼の部	12:15-	差別解消の道筋は「教育のチカラ」と確信する明石一郎さん、子どもの暮らしから人権を考える現役の校長先生だ。明るく笑いあふれる講演は、今日の部落問題を誰にもわかりやすく明快に論じる最適な「入門編」。		
		午後の部	13:15-	構成は、次の通り。 ○地元小学校に復帰 ○三つの明石さん ○同和教育と人権教育		

月	日	部	上映開始時刻	上映作品名	番号 時間	関連する 人権課題等
8月	22日 (木)	午前の部	11:15-	「ホームレス」と出会う子どもたち	Z20 30分	人権全般 ホームレスの人権
		昼の部	12:15-	はだしのゲンが伝えたいこと	A107 32分	人権全般 戦争と平和
		午後の部	13:15-	いのちの歌 想像するちから ～語り・むたゆうじさん～	A95 23分	人権全般 命の大切さ
	23日 (金)	午前の部	11:15-	差別意識の解消に向けて 第3巻 土地差別問題を考える	F85 24分	同和問題
		昼の部	12:15-	「ホームレス」と出会う子どもたち	Z20 30分	人権全般 ホームレスの人権
		午後の部	13:15-	はだしのゲンが伝えたいこと	A107 32分	人権全般 戦争と平和
	29日 (木)	午前の部	11:15-	いのちの歌 想像するちから ～語り・むたゆうじさん～	A95 23分	人権全般 命の大切さ
		昼の部	12:15-	差別意識の解消に向けて 第3巻 土地差別問題を考える	F85 24分	同和問題
		午後の部	13:15-	「ホームレス」と出会う子どもたち	Z20 30分	人権全般 ホームレスの人権
	30日 (金)	午前の部	11:15-	はだしのゲンが伝えたいこと	A107 32分	人権全般 戦争と平和
		昼の部	12:15-	いのちの歌 想像するちから ～語り・むたゆうじさん～	A95 23分	人権全般 命の大切さ
		午後の部	13:15-	差別意識の解消に向けて 第3巻 土地差別問題を考える	F85 24分	同和問題

月	日	部	上映開始時刻	上映作品名	番号 時間	関連する 人権課題等
8月	2日 (木) 2日 (木) 30日 (金)	午前の部	11:15-	○作品名「ホームレス」と出会う子どもたち		
		昼の部	12:15-	「なぜ道端や公園で寝ているの?」「ホームレスの人はなまけているの?」...子どもたちが抱く疑問に真正面から答え、「ホームレス」への偏見・差別をなくし、全国で起きている「ホームレス襲撃・いじめ」という「最悪の出会い」を、希望ある「人と人としての出会い」へと転換していくための「教材用DVD」。		
		午後の部	13:15-	○作品名 はだしのゲンが伝えたいこと		
		午前の部	11:15-	漫画家・中沢啓治さんが『はだしのゲン』のストーリーの元になった、自らの被爆体験を語る。中沢さんの克明な語りとともに、今も鮮やかに残る力強い『はだしのゲン』の原画を多数収録、戦争や原爆の恐ろしさと同時に、命の大切さやかけがえのない家族への思いを伝える作品。		
		昼の部	12:15-	○作品名 いのちの歌 想像するちから ～語り・むたゆうじさん～		
		午後の部	13:15-	「お父さん、わたし死にたい・・・」娘さんの一言に、むたさんはショックを受けた。命をテーマに活動していたむたさんは、新たなメッセージを送る。「もしもボクがあの子だったらと想像する力があれば、いじめはなくなる。優しい人になってほしい。」		
		午前の部	11:15-	○作品名 差別意識の解消に向けて 第3巻 土地差別問題を考える		
		昼の部	12:15-	大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現。実態のない噂や風説による同和地区に対する忌避意識が、自分の利害に関係する宅地建物取引に直面したとき、どのように具体的な差別行為となって現れるのか。また、行政職員として土地差別に関わる人権問題に直面したとき、どのように対応すべきかを自分自身の問題として考える作品。		

38

144

128

163